

みんなで

気軽に楽しく
集う場所

ハウディ
青郷公民館

2025(令和7)年3月28日発行
青郷公民館だより



広報誌ハウディ
の過去発行分が
ご覧になれます！

ハウディ <第263号>

〒919-2384 福井県大飯郡高浜町青8-4-1

TEL 72-6055 FAX 72-6033

E-mail: seikyo_c.c@town.takahama.lg.jp

青郷地区 人口・世帯数 (2月28日現在)

人口 2,221名 (前月-4) 男 1,113名 (前月-1) 女 1,110名 (前月-1) 世帯数 991戸 (前月-2)

【令和6年度 青郷公民館（ハウディー）の活動報告】

『青郷学と青郷楽』『文化の種まき』『コミュニティづくり』の3柱の継続

青郷の素晴らしさや価値を知り、故郷青郷に誇りや、青郷を愛する気持ちを育てる青郷を深く学ぶ「青郷学」と人々の営みを楽しく学ぶ「青郷楽」に力を入れました。

小学生と一緒に学ぶ『**青郷学**』として、青葉山や地域について専門知識をもつ方をお呼びし、小3では「昆虫」、小5では「青葉山の植物」、小6では「二子山古墳、吉坂堡壘」の見学を行いました。

また、『**青郷楽**』では、11月に、福井民俗や若狭路文化を研究されている金田久璋氏に「青葉山麓の民俗」について講演会を実施し、昨年度から続けている地域の古老から話を聞く四方山話を、4月は「六路谷」→6月「今寺」→8月「中山」→10月「小和田」→12月「西三松」→2月「東三松」と行いました。

『**芸術・文化の種まき**』と『**コミュニティづくり**』では、各月の第2週の日曜日を中心に「集って、学んで、つながる」行事や教室を行いました。

一般教養講座として、8月に「平和を考える」、2月には、「健康を考える」、3月には「防災を考える」等月別テーマを決め、8月は「はだしのゲン」の視聴と感想交流会、2月は「よい睡眠について」、3月には滋賀県高島災害支援ボランティアネットワーク「なまず」から講師を迎え、「楽しい防災教室」を開きました。

また、高齢者を対象とした月2回の「元気アップ生き生き倶楽部」、6月、11月に「交通安全・防犯教室」と「スマホ相談会」を2回、継続して開催しました。

体験教室としては、「レザークラフト教室」、「珈琲焙煎教室」、「多肉植物寄せ植え教室」、「ディンプルサンキャッチャー」、「茶道教室」、大変好評な「へしこ作り教室」、「手打ち蕎麦教室」を引き続き行いました。

また、スポーツ教室としては、11月の観自庵の「ARTウォーキング」、11月から4ヶ月間「基礎体力アップ教室」を行いました。

文化活動として「秋のコンサート」を開催し、大正琴サークル「べにかなめ会」の演奏と前回リクエストの多かった小林寛明氏に二胡の演奏を行ってもらい、満足したものとなりました。

子ども対象には、新たに「ドローン教室」2回の開催や舞鶴高専の「プログラミング学習」、恒例の「坐禅教室」「星空観望会」「夏・冬休み習字教室」や高齢者交流事業の「輪投げ大会」を行いました。

開館時間 午前8時30分～午後10時：利用時間 午前9時～午後9時30分

※夜間の利用がない場合は、午後5時で閉館いたします。

〈館長退職の挨拶〉

退職にあたり、一言ご挨拶をさせていただきます。

この度、7年間務めさせていただきました公民館長の職を任期満了で退くこととなりました。振り返れば、私がこの役割を担ってからの年月は、地域の皆様との出会いや、様々な活動を通じて多くの思い出が詰まった貴重な時間でした。

公民館は、地域の皆様が集まり、交流し、学び合う場所です。その中で、皆様と共にイベントを企画し、地域の発展に寄与できたことを大変嬉しく思っております。特に、青郷小の子どもたちや高齢者の方々とのふれあいは、私にとってかけがえのない宝物です。

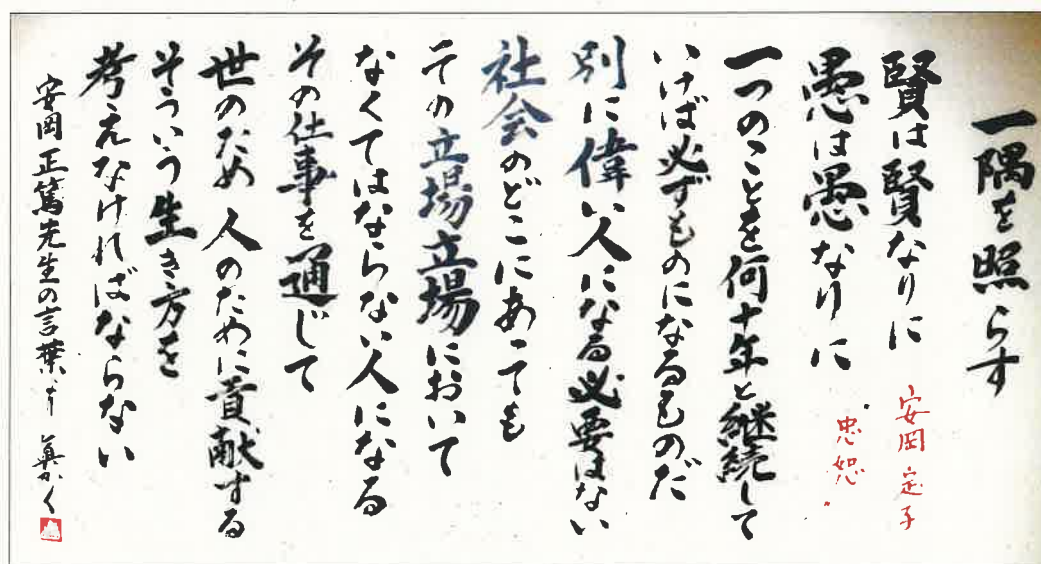
この職を離れることは寂しいですが、これからも地域の発展を見守り、応援していきたいと考えております。皆様のさらなるご活躍を心より願っております。

最後になりますが、これまで教室の講師や参加者としてご支援、ご協力いただき心より感謝申し上げます。どうぞ今後とも公民館、そして地域の活動を大切にしていだけますようお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

山本 眞



☆ 館長の心に残ることば ☆



心に残る言葉として、最後は私の座右の銘『一隅を照らす』にしました。安岡正篤（1898-1983）の言葉で、この安岡氏は、政財界のリーダーの啓発・教化に努め、吉田茂氏から中曽根康弘氏に至るまで、昭和の歴代首相の指南役を務められました。終戦時の「玉音放送」で発せられた草案を添削したことや「平成」の元号の考案者としても知られています。

どんな人でも何がしかの素晴らしい役割を持って生まれてきており、その役割を通じて、世のため人のために尽くすことが大事。世のため人のために尽くすことによって、自分の運命を変えていくことができる。「自分だけよければいい」という利己の心を離れて、他人の幸せを願う利他の心を持ち、人生を豊かにしたいものです。

ハウディ川柳 募集 Part156

どなたでもご参加していただけますので、お気軽に投稿してください！
 次回のテーマは以下のとおり。投稿お待ちしております！（川柳は俳句と同じ五・七・五で季語はいりません）

■応募期限：4月11日（金） ■次号のお題【**ためらう、お世辞、うそ**】

■応募方法：選んだテーマとペンネーム等を記載の上、以下のいずれかの方法で投稿して下さい。
 ・窓口または目安箱（窓口横の黄色いボックス） ・FAX（0770）72-6033

◇ 投稿作品発表 ◇

【テーマ：ためる】

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ○ミリオネア ためてためての みのもんだ | (ペンネーム：農天喜さん) |
| ○貯めたもの そこそこ残し 終活を | (ペンネーム：晴耕雨読さん) |
| ○苦労して 節約重ねて 税払う | (ペンネーム：村人Aさん) |
| ○品薄を 感じた時は 時遅し | (ペンネーム：いっきゅうさん) |
| ○春の陽が 隅のほこりに 光当て | (ペンネーム：一年生さん) |

【テーマ：暖（温）】

- | | |
|----------------------|-----------------|
| ○温くなり 草が元気だ 手強そう | (ペンネーム：一年生さん) |
| ○彼岸でも コタツ・ストーブ ホッカイロ | (ペンネーム：いっきゅうさん) |
| ○雪やコンコン 猫はコタツで 伸びる | (ペンネーム：農天喜さん) |
| ○春うらら たまの休みに 芋植えを | (ペンネーム：晴耕雨読さん) |



【テーマ：去る】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| ○セニアカー 小屋の片すみ 覆いされ | (ペンネーム：晴耕雨読さん) |
| ○人不足 去る人ありし 代わり来ず | (ペンネーム：いっきゅうさん) |
| ○おわりたい 去りとてボールは ロシアがわ | (ペンネーム：一年生さん) |
| ○また一人 知人の名前 お悔み欄 | (ペンネーム：良寛さま) |
| ○一度も見ずに ドクターイエロー 去り | (ペンネーム：農天喜さん) |



先月の川柳に訂正があります。大変申し訳ございませんでした。
 訂正して掲載させていただきます。

テーマ：〈立春〉

× 華が来た 向かい風でも 進みます (ペンネーム：晴耕雨読さん)
 ○ 春が来た 向かい風でも 進みます

ひとりごと

3月の中頃に、腰の手術で1週間ほど入院してきました。腰でするのでなかなか寝返り等も大変でしたし、退院してから体調不良でしばらく寝込んでいました。なんとか職場復帰できましたが、本当に健康の大切さ・有難さをしみじみと感じました。春からはウォーキングを始めつもりです。のんびりと歩くことから始めようと思います。(O)

休館日

【4月】

7日(月) 14日(月)

20日(日) 21日(月)

28日(月)

◆ 今後の講座予定 ◆

●「茶道体験」 【参加費500円/先着30名/必ず事前にお申し込みください】



【日時】= 4月6日(日) 13:30～ 【場所】= 青郷公民館テラス(雨天の場合はロビー)
【講師】= 茶道裏千家 高浜青松会の皆さん

公民館に咲く桜を見ながらお茶を楽しみませんか?先着30名となっており、事前に受付させていただきます。先着順ですのでお早めにお申し込みください!



●「青郷四方山話① 青区編」 【参加費無料/定員20名/申込必要】

【日時】= 4月20日(日) 13:30～ 【場所】= 青郷公民館 第1研修室
【講師】= 一瀬 久男さん(青区)



青郷の各地区をまわり、昔の出来事などをよく知っておられる方から、昔の行事ごとや風習、また遊びの事などについてお話をさせていただきます。令和7年度第1回目は、青区になります。ぜひお気軽にご参加ください。

●「青郷学①青葉山の植物について」 【参加費無料/定員15名/申込不要】

【日時】= 4月24日(木) 14:00～ 【場所】= 青郷公民館2階 多目的ホール
【講師】= 瓜生 勝郎先生(舞鶴自然観察指導員)



青葉山の植物についてお話させていただきます。青郷小学校5年生と一緒に学ぶ教室になります。一般の方の参加也大歓迎です。たくさんの方の参加お待ちしております!

3/9(日)「防災教室」

東日本大震災から13年目を迎えます。3月を防災を考える月として、防災教室を行っており、今年は講師に、滋賀県高島市災害支援ボランティアネットワークなまずから2名の方をお迎えしました。防災漫才、腹話術など日常生活における防災知識の持ち方や、新聞紙を使ったスリッパ、防災頭巾の作り方を教えていただきました。



3/9(日)「茶道体験教室」

2席に分かれて、お抹茶を点てる一連の所作や作法を教えていただきました。2席とも定員いっぱいで大変好評の講座となりました。4月には、公民館の桜の下で野点会を予定しています。先着順ですのでお早めにお申し込みください。

